

部活動感染防止対策チェックリスト (R3. 7. 5 以降適用版)

		学校	部
✓	各部活動の顧問がチェックする項目	令和3年	月 日 ()
	<p>1 参加者について 外部指導者、OBや保護者等、学校関係者以外の参加者について、 <input type="checkbox"/> 感染が多い地域の在住者ではないことを確認している。 <input type="checkbox"/> OBや保護者等は、参加者名簿により連絡先や参加日時等を管理している。 <input type="checkbox"/> 参加前2週間、発熱等の風邪症状等がなかったことを確認している。 ※発熱等の風邪症状等があった場合は、医療機関を受診し、参加可能の診断を受けていることを確認する(医療機関を受診していない場合は参加を控えていただく)。</p>		
	<p>2 検温について 活動前に、活動場所において参加者全員に検温を実施し、顧問が点検し発熱者(37℃以上)がいないことを確認している。※発熱者(37℃以上)がいる場合は帰宅させ、医療機関を受診させること。</p>		
	<p>3 健康観察について 活動前に、活動場所で参加者全員の健康観察を行い風邪症状等がある者がいないことを確認している。※風邪症状等がある者は帰宅させ、医療機関を受診させること。</p>		
	<p>4 複数の参加者に症状がある場合 活動前に、複数の参加者に風邪症状等がみられる場合は、活動中止等の措置を取る。</p>		
	<p>5 参加者の家族について 参加者の家族に感染者、感染の疑いがある者、風邪症状等がみられる者がいないことを確認している。併せて家庭に対しても協力を依頼している。</p>		
	<p>6 活動中のマスクについて 生徒等に対し、活動中においても、可能な限りマスクを着用するよう指導している。熱中症や呼吸困難など健康被害が懸念されるため、マスクを外して活動する場合も、会話を避け、身体的距離を十分確保するよう指導している。</p>		
	<p>7 飲食について 生徒等に、飲食をさせる場合は特に注意し、マスクを外して会話をしないことや十分な間隔をとって同じ方向を向くことなどについて指導している。</p>		
	<p>8 下校時の指導について 生徒等に対し、下校時におけるマスク着用を指導している。また、下校途中での複数人での飲食などは控えるよう指導している。</p>		
	<p>9 部室や更衣室の利用について 生徒等に対し、やむを得ず部室、更衣室、ロッカールーム等の共用エリアを使用させる場合には、可能な限り換気するとともに、短時間の利用とし、一斉に利用することは避け、時間差利用、身体的距離の確保、会話の制限を行うよう指導している。</p>		
	<p>10 他校等との交流について 他校等と交流する際は、下記の点をチェックしている。 <input type="checkbox"/> 感染が多い地域との交流ではないことを確認している。(上位大会等は除く) <input type="checkbox"/> 感染防止対策について、交流する学校等に協力要請を行っている。 <input type="checkbox"/> 感染防止対策責任者を配置している。 ※感染防止対策責任者について、交流先では監督等が兼ねても可能であるが、出発前及び帰校時には、もう1人の責任者とともに検温・健康チェックを行うなど、複数の目で確認する体制になっている。</p>		